

令和5年度「総合的な探究の時間」の年間指導計画

(1学年)

1 単位時間の時間 (50) 分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
1	4	はじめに 序章「人間と社会～学習の視点～」を考える	・教科書を用いて、この科目の目的を理解し、学習方法、進め方を学ぶ。	「知識・技能」 ①他者との対話を通し、自らの問いと社会的課題との関連を見だし、探究の意義や価値を理解している。 ②他教科で習得した知識や技能を活用している。 「思考・判断・表現」 ①課題設定に応じた方法で資料を収集し、適切に整理・分類している。 ②課題設定の理由や意義について適切な情報を用いて、効果的に表現している。 「主体的に取り組む態度」 ①他者の見方・考え方を尊重し互いの得意とする分野を生かそうとしている。 ②これまでの学習で獲得した知識や概念を積極的に活用しようとしている。 各観点をA, B, Cの3段階にて評価し、総合してA, B, Cの3段階にて評価を行う。	2時間
	7	14章「自然と人間の関わり」事前学習① 体験活動② 「田んぼの除草」 事後学習③	①課題設定 ・教科書、ワークシートを用いて、地域の自然保護（田んぼの除草）の意義について学ぶ。 ・資料を用いて意見交換を行う。 ②体験活動 ・近隣の里山民家にある田んぼの除草作業を行うことで、自然との共生や生命の尊重、地域貢献活動の重要性について学ぶ。 ③分析 ・資料を用いて振り返りと意見交換を行う。		1時間 4時間
		13章「地域社会を築く」事前学習① 体験活動② 「学習サポートボランティア」 「就業体験活動」 「地域の祭り（西砂、中原、デイダラ）のボランティア」 事後学習③	①課題設定 ・教科書、ワークシートを用いて、地域社会との関わりについて学ぶ。 ・自分の適性を理解し、活動を選択する。 ②体験活動 ・近隣小中学校や、地元企業への就業体験や地域の祭りにおいて体験活動を行い、地域社会を築いていく重要性について学ぶ。 ③分析 ・体験活動の振り返りと意見交換を行う。		1時間 4時間
	10	12章「支え合う社会」 講義「自助と共助」 6章「スマートフォン時代のコミュニケーション」 講義「ネット時代」 14章「自然と人間の関わり」事前学習① 体験活動② 「稲刈り」 事後学習③	・教科書、ワークシートを用いて、自助・共助・公助について学ぶ。 ・防災訓練において消防署担当の講演を聞き、災害時の行動について学び、意見交換を行う。 ・教科書、ワークシートを用いて、スマートフォンとともに生きることについて学ぶ。 ・セーフティ教室において警察署担当の講演を聞き、ネット社会のメリットやデメリットを知り、対処法を学び、意見交換を行う。 ①課題設定 ・教科書、ワークシートを用いて、地域の自然保護（稲刈り）の意義について学ぶ。 ・資料を用いて意見交換を行う。 ②体験活動 ・近隣の里山民家にある田んぼにて稲刈りを行うことで、自然との共生や生命の尊重、地産地消の愛おしさを学ぶ。 ③分析 ・資料を用いて振り返りと意見交換を行う。		3時間 2時間 1時間 4時間
2	12	15章「科学技術の先に～生命倫理を考える～」	・教科書、ワークシートを用いて、生命倫理について学ぶ。 ・保健講話「誕生学」の講演を聞き、いのちの問題について考え、意見交換を行う。	1時間	
	3	7章「選択し、行動する」 8章「あなたに発揮できるリーダーシップとは」 講義「選択、行動、リーダーシップについて」 最終章「人間と社会～これからの生き方～」を考える おわりに	・教科書、ワークシートを用いて、チームで活動することについて学ぶ。 ・健康管理セミナーにおいてチームエスの講演を聞き、選択、行動、リーダーシップについて学び、意見交換を行う。 ・教科書を用いて、これまで学んだことを生かして幸せな世の中にするについて、考え、意見交換を行う。 ・教科書を用いて、人間と社会を通して立てた「問い」から今後どのように発展していくかを考える。	4時間 2時間 1時間	
配当時間数の合計					体験 12時間 35時間